

2023年7月11日

宮津市長 城崎雅文 様

食のコミュニケーション円卓会議

代表 市川まりこ

### 情報公開に関するお願い

「食のコミュニケーション円卓会議」(<http://food-entaku.org/>)は、科学的根拠に基づく学びや体験、対話の中から得られた成果を社会へ伝える活動を進めている消費者団体です。

私たちは、宮津市の市民団体から提出された「ゲノム編集とらふぐふるさと納税返礼品に関する請願について」に関して、本年3月29日付で、宮津市長城崎雅文様及び宮津市議会議長 徳本良孝様宛に、「今後とも、「22世紀ふぐ」のふるさと納税の返礼品としての活用を継続していただくよう」お願いした経緯があります。

6月26日宮津市議会本会議において「ゲノム編集とらふぐふるさと納税返礼品に関する請願について」が否決され、「22世紀ふぐ」がふるさと納税の返礼品として継続されることを聞いて、安堵しております。この間の市長及び議会関係者のご努力に感謝申し上げます。

宮津市議会本会議採決に先立ち、6月4日に開催されたゲノム編集技術に関する講習会において、ゲノム編集技術や行政のゲノム編集食品の安全性確認に関する情報提供、及び開発者から管理等に関する情報提供が行われました。ここでの説明が、市民や市議会議員の理解醸成に重要であったと思われま

しかし、残念なことに、この講習会の資料を閲覧することが現在出来ません。また講習会当日には、その様子が配信されて、後ほど見る事が出来ると聞いておりましたが、これも見る事が出来ません。折角、講習会を行ったのですから、当日参加できなかった方々も、講習会での説明内容を知ることが出来るようにするべきではないでしょうか。

ゲノム編集のような先端技術に対しては、市民の皆様に情報を広く伝え、その理解醸成を進めていくことは大事だと考えます。明確に賛成または反対の意見表明をしている人は多くありません。多くの市民は漠然とした不安を抱えているかもしれません。そのときに、講習会で説明された情報は市民の皆様の理解醸成に大いに役立つと考えます。

私たちは、YouTube 配信も含め講習会で行われた説明内容等の情報を公開し、市民の皆様の理解醸成を進められることをお願いいたします。

以上